

宇治市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 63 集

# 槇島城跡発掘調査報告書

(槇島町菌場 29-4 他)

2007

宇治市教育委員会



宇治市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 63 集

# 槇島城跡発掘調査報告書

(槇島町菌場 29-4 他)

2007

宇治市教育委員会



# 序

宇治市では、現在「源氏物語のまちづくり」をテーマに総合的な街づくり事業に取り組んでいます。これは、『源氏物語』宇治十帖という平安時代を代表する古典文学のイメージに、平等院や宇治上神社などの世界文化遺産や、宇治市街遺跡や白川金色院跡などの遺跡の持つ歴史性を託したものといえるでしょう。

このような流れの中で、近年の宇治市内の発掘調査では、宇治市街遺跡や浄妙寺跡など、平安時代の遺跡が多く脚光を浴びていますが、それ以外の遺跡でも重要な遺跡が数多くあります。今回発掘調査を実施した槇島城跡もその一つです。

槇島城は、室町幕府終焉の地として歴史的に著名な城ですが具体的な内容はほとんどわかっていません。

今回の発掘調査は、極めて小規模なもので直接槇島城と関連する遺構は発見できませんでしたが、槇島城を考える上で幾つかの知見を得ることができました。

今後はこの成果を社会に発信し、歴史と文化に薫るふるさと文化の創造につなげてゆかなくてはならないと考えています。

末筆になりましたが、この発掘調査の実施にあたってご理解とご協力を賜りました関係各位に心よりお礼を申し上げます。

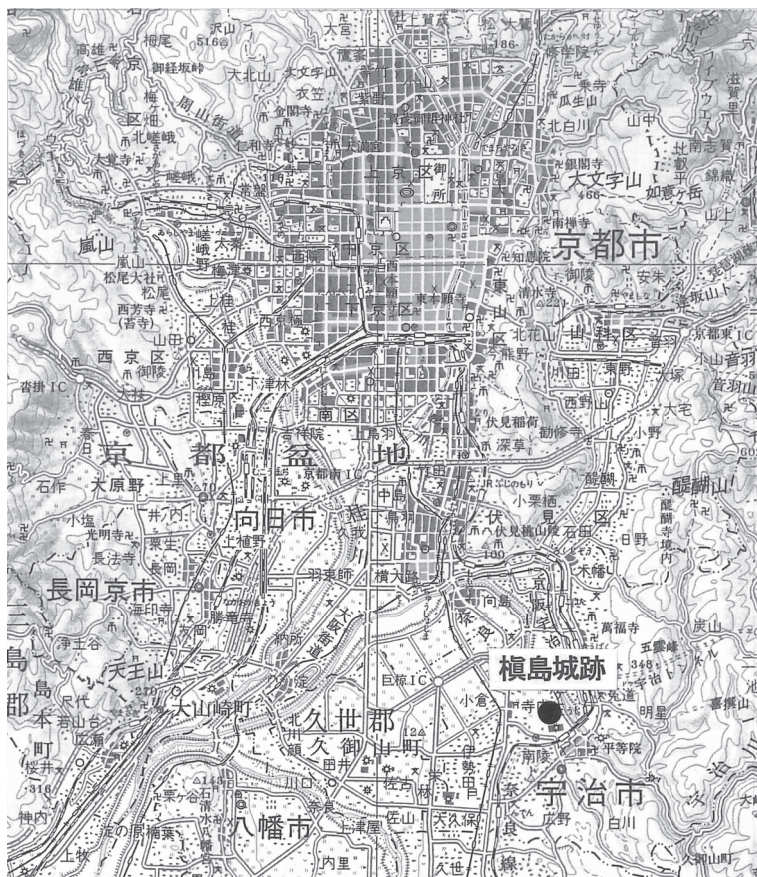
平成 19 年 3 月

宇治市教育委員会

教育長 石 田 肇

## 例 言

1. 本書は宇治市教育委員会が集合住宅建設に伴い実施した、京都府宇治市槇島町藪場 29-4 他 所在の槇島城跡発掘調査の報告書である。
2. 本書は宇治市埋蔵文化財発掘調査報告書の第 63 集にあたる。
3. 本書が収録する発掘調査に関する遺物・発掘調査記録は宇治市教育委員会が保管している。
4. 本書が用いる測量座標は平面直角座標Ⅳ系である。高さは海拔高である。
5. 本書が用いる方位は座標北を基本としている。
6. 本書の執筆は浜中邦弘・西田倫子が共同して行った。
7. 自然科学分析については松田順一郎(鴻池新田会所管理室)・河角龍典(立命館大学)より玉稿を賜った。
8. 本書の編集は宇治市歴史資料館が行い、実務は浜中・西田が行った



調査地の位置

# 本文目次

第Ⅰ章 序 言	1
第1節 発掘調査の経過	1
A. 本書の目的	1
B. 届出書の提出と協議経過	1
C. 発掘調査の実施	1
D. 発掘調査終了後の措置	3
第2節 発掘調査の方法	3
A. 発掘調査の実施主体	3
B. 発掘作業の方法	3
C. 発掘調査体制	3
第Ⅱ章 発掘調査の概要	4
第Ⅲ章 ま と め	4
付載1 宇治川氾濫原の堆積物について	5
付載2 槇島城跡の立地環境と旧宇治川の廃絶時期について	7

## 挿 図 目 次

第1図 「槇島城跡」碑 .....	1
第2図 発掘調査実施範囲 .....	2
第3図 3トレンチの柱状断面図 .....	5
第4図 宇治川左岸氾濫原中の起伏および調査地点の位置 .....	6
第5図 宇治川左岸槇島城周辺の地形 .....	7
第6図 槇島城跡調査区Cトレンチ西壁地質断面図 .....	8

## 表 目 次

表1 槇島城関係年譜 .....	10
------------------	----

## 図 面 図 版 目 次

図面図版1 槇島城跡の範囲と調査地の位置図
図面図版2 調査地周辺地形図
図面図版3 トレンチの配置図
図面図版4 トレンチ土層断面図

## 写 真 図 版 目 次

写真図版1 遺構
写真図版2 遺構